

知立駅・リリオコンサートホール周辺の整備方針、実現施策 (案)

4. 整備方針

③知立駅・リリオコンサートホール周辺

現 状

- ・ 知立駅周辺では、土地区画整理事業が進められています。これによって、駅前広場が再整備され、また 2 箇所の公園（駅前公園、堀切公園）や、歩道幅員の広い道路（知立南北線）、再開発ビル等が新たに整備されます。
- ・ 土地区画整理事業が進行中であることから、野外彫刻の設置はこれまで積極的に行われてきませんでした。しかし、平成 28 年度以降、駅前広場や知立南北線の整備が始まる予定であり、知立駅周辺は大きく変貌を始めることとなります。

今 後

- ・ 知立駅周辺の新たな空間整備に併せ、「新旧の文化が交差するまち・知立」にふさわしい風景づくりを展開できるよう検討します。

5. 実現施策

③知立駅・リリオコンサートホール周辺

- ・ 土地区画整理事業によって整備される駅前広場や、公園、道路等の公共空間において、アートや彫刻による風景づくりができないか、新たな検討組織の立ち上げや市民ワークショップの開催等により、検討します。
- ・ 検討にあたっては、知立駅周辺の新たなまちづくりについて長年研究している知立駅周辺まちづくり研究会や地権者、周辺商店主等と十分に調整を重ねた上で、野外彫刻プロムナード展で培われたノウハウを活用していくものとします。
- ・ 彫刻やアートを設置するにあたっては、知立の玄関口としての魅力ある顔づくりにふさわしく、かつ市民が愛着を持って永続的に親しむことができる風景となるよう配慮します。